|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | ※該当する段階の数字に〇をつける。 | 具体的な様子や支援・課題等 |
| 全面的に支援が必要 | 多くの支援が必要課題が多い | 支援が必要課題がある | 一部支援が必要やや課題あり | 支援は不要課題なし |
| 社会性行動 | 学習への取組 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |  |
| 人との関わり | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 集団参加 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 多動・衝動性 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 日常生活 | 食事 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |  |
| 排せつ | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 着替え | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| コミュニケーション | 指示理解 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |  |
| 要求・伝達 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 言語表出 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 身体的機能 | 姿勢保持 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |  |
| 移動 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 上肢の動き | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 下肢の動き | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 感覚的機能 | 視力 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |  |
| 聴力 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 所見 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 児童生徒実態把握票 | 観察者　氏名（　　　　　　　　　）　　　　所属（　　　　　　　　　） | 児童生徒氏名　　　　（　　　　　　　　　　　） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 観察するポイント | ※該当する段階の数字に〇をつける。 | 特記事項 |
| できない | できることもある課題が多い | 時々できる課題がある | だいたいできる少し課題がある | いつもできる課題がない |
| 学習・認知の様子 | 指示に従う | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |  |
| 指さしたものを見る | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 指示や説明を聞く | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 簡単な動作の模倣 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 目に見えないものの量の把握 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 手順に従っての行動 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 気持ちの切り替え | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 道具の片づけ | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 人との関わり | 場に応じた会話 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |  |
| 正しい言葉遣い | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 表情を読み取る | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 緊張せずに人と関わる | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| ゲーム等のルールの理解 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 集団参加の状態 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 集団活動の目的の把握 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 多動・衝動・不注意・集中過多等 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |  |
| こだわり・パニック等 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 感覚過敏・鈍麻 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 観察項目 | ※該当する段階に〇をつける。 | 具体的な様子や支援・課題等 |
| 基本的生活自立 | 食の形態 | 経管栄養等 | ペースト | 刻み | 一口大 | 普通食 |  |
| 食事 | 全面介助 | 大部分を手伝ってもらえば可 | 半分手伝ってもらえば可 | 少し手伝ってもらえば可 | 一人でできる |
| 排せつ | 全面介助 | 大部分を手伝ってもらえば可 | 半分手伝ってもらえば可 | 少し手伝ってもらえば可 | 一人でできる |
| 着替え | 全面介助 | 大部分を手伝ってもらえば可 | 半分手伝ってもらえば可 | 少し手伝ってもらえば可 | 一人でできる |
| コミュニケーション | 言葉の表出 | 意思伝達困難 | 発声や身振りで可 | 喃語や幼児語がいくつかある | 数個の単語で意思伝達が可 | 言葉で伝達可 |  |
| 多様な方法での意思の伝達 | 文字・絵等の意思伝達も不可 | 文字や絵等にうなずき等で伝達可 | 文字や絵等でいくつかの伝達可 | 文字や絵等でほぼ伝達可 | 文字や絵、サイン等で意思伝達可 |
| 言葉による理解 | 言葉の指示に反応しない | 呼びかけ等には反応する | 日常生活の簡単な指示は理解可 | 大体言葉の指示が理解可 | 言葉の指示を的確に理解 |
| 多様な方法での理解 | 文字・絵等でも理解不可 | 文字や絵等を見て反応はする | 文字等を見てうなずく等の反応あり | 部分的に文字や絵の指示理解可 | 文字・絵等の指示の理解可 |
| 理解 | 文字を読む |  | 文字への興味なし | 文字に興味はある | 少ないひらがなを読む | ひらがなを読むことができる |  |
| 内容の理解 |  | 絵本や読み聞かせに興味なし | 絵本等を見てものの名前が分かる | 絵本等の簡単な内容が分かる | 絵本等で簡単な物語が分かる |
| 数える | 数に興味なし | 数に興味はある | 少し数唱ができる | ５まで数えることができる | １０まで数えることができる |
| 日時 |  |  | 天気が分かる | 曜日が分かる | 昨日・今日・明日が分かる |

実態把握　様式①

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 観察項目 | ※該当する段階に〇をつける。 | 具体的な様子や支援・課題等 |
| 移動 | 歩行 | 立つことは不可 | 伝い歩き・支え歩き程度 | かなり不安定な独歩 | 不安定な独歩 | 特に問題なし |  |
| 車いす | 一人では全く不可 | 大部分手伝いがあれば可 | 半分程度手伝いがあれば可 | 少しの手伝いで可 | 特に問題なし |
| 床の上の移動 | 一人では全く不可 | 大部分手伝いがあれば可 | 半分程度手伝いがあれば可 | 少しの手伝いで可 | 特に問題なし |
| 姿勢 | 座位 | 一人では不可 | 大部分介助及び特別の座椅子等があれば座位可 | 一部介助及び特別の補助具等で座位可(不安定でも可） | 介助及び特別のいすがなくても一人で座位可（不安定でも可） | 特に問題なし |  |
| 立位 | 一人では不可 | 大部分介助があれば立位可 | 一部介助及び特別の補助具等で立位（不安定でも可） | 介助及び特別の補装具等がなくても一人で座位可（不安定でも可） | 特に問題なし |
| からだ | 手の運動 | 脱力又は拘縮状態 | 意識して指を動かす | 握らせても力が入らない | 物をつかんだり話したりできる | 特に問題なし |  |
| 上肢の運動 | 自力で動かせない | ほとんど自力で動かせない | 大部分の介助が必要 | ほとんど介助が必要 | 特に問題なし |
| 下肢の運動 | 自力で動かせない | ほとんど自力で動かせない | 大部分の介助が必要 | ほとんど介助が必要 | 特に問題なし |
| 体幹 |  | 側弯が激しい | やや側弯がある | 軽いが異常あり | 特に問題なし |
| 骨格や筋肉の異常 | 著しい異常がある | 異常がある | やや異常がある | 軽いが異常がある | 特に問題なし |
| 運動 | 粗大運動 | 全くできない | 年齢よりかなり低い運動ならできる | 年齢より低い運動ならできる | 年齢よりやや低い運動ならできる | 年齢相当の運動ができる |  |
| 微細運動 | 全くできない | 年齢よりかなり低い運動ならできる | 年齢より低い運動ならできる | 年齢よりやや低い運動ならできる | 年齢相当の運動ができる |
| 医療的配慮 | 嚥下・摂食 |  | 常時特別な注意と配慮が必要 | 常時注意と配慮が必要 | 一般的な注意と配慮が必要 | 問題ない |  |
| 呼吸 |  | 常時特別な注意と配慮が必要 | 常時注意と配慮が必要 | 一般的な注意と配慮が必要 | 問題ない |
| てんかん |  | 常時特別な注意と配慮が必要 | 常時注意と配慮が必要 | 一般的な注意と配慮が必要 | 問題ない |
| 体温調節 |  | 常時特別な注意と配慮が必要 | 常時注意と配慮が必要 | 一般的な注意と配慮が必要 | 問題ない |
| その他 |  | 常時特別な注意と配慮が必要 | 常時注意と配慮が必要 | 一般的な注意と配慮が必要 | 問題ない |

実態把握　様式②

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 観察項目 | ※該当する段階に〇をつける。 | 具体的な様子や支援・課題等 |
| 視覚 | 視力 | 視力 | 全く見えない | 明暗はわかる | 目に前の指の数が分かる |  |  | 近くの物なら分かる |  |
| 目の使い方 | 物を見ようとしない | 物を手にとって見ようとする | ゆっくり動くものを一部追視可 |  |  | ゆっくり動くものを追視可 |
| 見え方 | 色（赤青黄）の区別不可 | 色の判別可 | 形（〇△□）の区別不可 |  |  | 形の区別可 |
| 視野 | 周囲は見えないが中心は見える | 周囲は見えるが中心が見えない |  |  |  |  |
| 光覚 | 暗いと見えにくい | 明るいと見えにくい |  |  |  |  |
| 聴覚 | 聴力レベル | 100㏈以上 | 80㏈以上 | 70～80㏈ | 50～70㏈ | 40～50㏈ | 30～40㏈ |  |
| 聞こえの状態 | 補聴器で話を聞き取れないかなり大きな音をどうにか感じる | 耳元で大きな声で言えば何とかわかる | 耳元で話せは分かる大きな声は分かる | １ｍ離れると大きな音が分からない大勢での話し合い不可 | １対１の会話は可話し相手の顔が見えないと聞き取れない | 普段の会話には不自由ない小さな声は聞き取りにくい |
| 特記事項 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 観察項目 | ※該当する段階に〇をつける。 | 具体的な様子や支援・課題等 |
| 国　語 | 話す | 経験したり見聞きしたりしたことについての質問に答えることができる。 | 経験したり見聞きしたりしたことについて簡単な言葉で話すことができる。 | 経験したり見聞きしたりしたことのあらましを話すことができる。 | 事柄の順序をたどって、経験したことを話すことができる。 | 経験したことに自分の感想を加えて話すことができる。 |  |
| 読む | ひらがなで書かれた言葉を読むことができる。 | カタカナや簡単な漢字を読むことができる。 | 簡単な文を読むことができる。 | やさしい読み物や詩などを読むことができる。 | 新聞や雑誌などを見たり、読んだりすることができる。 |
| 書く | 自分の名前をひらがなで書くことができる。 | 簡単な語句や短い文をひらがなで書くことができる。 | 自分の名前など、身近なことを漢字で書くことができる。 | 手紙のようなかんたんな文章を書くことができる。 | 見聞きしたこと、経験したことを順序立てて書くことができる。 |
| 理解 | 数量 | 大きい、小さい、長い、短い、せまい、重い、軽い等が分かる。 | 身近にあるものを使って、長さ、重さ、容積を比べられる。 | 長さ、重さ、容積を表す単位が分かる。 | 単位の関係が分かり、生活の中で利用できる。 | 生活の中で、表示されている単位に適切に対応できる。 |  |
| 時刻・暦 | 時計を見て大体の時刻や時間が分かる。今日、昨日、明日が分かる。 | 時計を読むことができる。カレンダーを読むことができる。 | 時刻を読んだり、簡単な時計の計算をしたりできる。 | 生活の中で、時計やカレンダーを使って時間や日数の計算ができる。 | 時計やカレンダーを使って予定を立てるなど生活の中で活用できる。 |
| 計算 | 簡単な加法やや減法の意味が分かり、初歩的な計算ができる。 | 加法・減法の計算ができる。 | 簡単な乗法・除法の意味が分かり、初歩的な計算ができる。 | 加法・減法・乗法・除法の計算ができる。 | 数式を利用し、生活の中で必要な計算ができる。 |
| その他の教科 | その他の教科に関する特記事項 |  |